

# 親独主義者の流刑、及び投獄

160781111 三浦慧太

# 1.モスクワを越えてタンボフに流刑

a)ガウナス在住の自宅から追放

b)理由:ヒトラーと親密

ア)ソ連軍によるリトアニア占領

イ)グジャヴィチュス(リトアニア人)による親独主義者

ソ連への移住宣告を命令

理由→ リトアニア人の内政問題に見せかけ

## 2.夫婦のシベリア流刑の生活

a) 流刑の理由＝親独主義者であるため

ア)市内の外出は許可、市外への外出は不許可

イ)内務人民委員部の部長による夫婦への尋問



i)秘密や自分たちの見解を聞く他、

i)後にヒトラーとの会見の内容も尋問

### 3. サラトフ監獄に移送

a) モスクワのルビャンカから中央機関が疎開

ア) サラトフ監獄の看守は不愛想に歓迎

寒くひもじい最悪の環境

b) 夜中の尋問



事件のでっち上げの証拠取集

## 4. 黒いカラスによる護送

a) 1943年2月どこかの線路上で途中停車



キーロフで降車

ア) 監獄では隔離手段がサラトフに比べ皆無  
ただ空腹はとても膨大

## 5. キーロフ監獄での出来事

- a) リトアニア独立の必要性を著者がスターリンに転送  
ア) 局長に重要な建白書を託すことを提案



許可される

- b) 転送した理由

リトアニア民族の存続と発展のために不可欠

イ) 結果として局長代理の部屋に移送

い) その後 ⇨ チェキストの大佐に拒否、連行